

アート体験 ぼくも わたしも 芸術家

伝えよう わたしの思いを (マルチメディアを利用して)

名古屋市立白金小学校 3年 26名 指導者 竹内清美

1 はじめに

本校は、テレビ会議システムを使って、他地域の学校児童との交流を進めている。3年生は、今年度は、宮崎県の瓜生野小学校と交流学習に取り組む。瓜生野小学校は、山の中に位置し、自然に恵まれた環境にある。本校は、名古屋市の都心に位置し、名古屋市美術館、ボストン美術館、愛知県美術館、名古屋市博物館を利用しやすい環境にある。また、工場地帯に位置して、緑の少ない学区でもある。そこで、お互いの環境の特徴を生かした題材で交流を図ろうと考えた。

今、愛知県美術館では、戸谷成雄の「森の襲の行方」の企画展が開かれている。「森」をテーマにしたこの展覧会を鑑賞することは、瓜生野小学校の周りの環境について少しでもふれることができ、自然について考える機会を持つことができると考えた。

そして、図画工作鑑賞学習の成果をホームページとしてまとめる活動や、テレビ会議システムを使って他地域の学校児童へ伝える活動、さらには、デジタルカメラやコンピューターを使って作品を他地域の学校児童と共同制作する活動に発展させていきたい。

2 学習の流れ

- ・ 作家（戸谷成雄）の制作活動追体験後、美術作品（森の襲の行方）の鑑賞を行う。
- ・ アート体験（シーガル）や鑑賞活動したときの様子をホームページにまとめる。
- ・ テレビ会議システムを活用し、交流相手校児童を対象にグループごとに鑑賞のまとめを発表する。
- ・ 交流相手校から送ってもらった写真と自分の作品を合成させる「交流の絵」を制作する。
- ・ 交流の絵を題材にしたホームページを作成し、交換しあう。

アート体験・ぼくもわたしも芸術家

パートⅠ 彫刻家になって作品を作ろう

| | | |
|-----------------|------------|---------------|
| チェーンソー体験 | 2003年6月12日 | 体育館 |
| 美術作品（森の襲の行方）見学 | 6月19日 | 愛知県美術館展示室、学習室 |
| 作品を仕上げよう | 6月25, 26日 | 運動場 教室 |
| 作品を飾ろう | 6月27日 | 校庭（精進の森） |
| ホームページに感想をまとめよう | 7月 | 視聴覚室 |

学習目標

作家の制作活動追体験後、作品の鑑賞を行い、作家の作品や表現することへの思いに気づき、ホームページに感想をまとめることができる。

用意する物

学校での学習・・・チェーンソー、ビニルシート、ゴーグル、軍手、ビニル袋、ボンド、
白色絵の具、ビニルシート、ビデオ「戸谷成雄の世界」
美術館での学習・・・展示平面図、拡大展示平面図、色別附箋、筆記用ボード

| 児童の活動 | 留意点 |
|---|---|
| <p>1. 戸谷成雄の作品を知ろう</p> <ul style="list-style-type: none">・何を表しているか、何でできているか、何を使って制作しているかを考えよう・制作方法を知ろう <p>2. 彫刻家になって作品を作ろう</p> <ul style="list-style-type: none">・クラス全員が木の一片の断面に一本ずつチェーンソーで切り、輪の形を作る <p>3. チップで遊ぼう</p> <ul style="list-style-type: none">・チップで遊ぼう・片づけ競争ゲームをしよう <p>4. 美術館へ行こう</p> <ul style="list-style-type: none">・作品を鑑賞しよう（企画展示室） <p>鑑賞課題Ⅰ</p> <p>チップはどのように使われているのだろう</p> <p>鑑賞課題Ⅱ</p> | <ul style="list-style-type: none">・戸谷の「森」の作品を拡大してスクリーンに映し、何を表しているか、材料、制作方法を考える。・戸谷の制作風景を取材したビデオ（NHKが制作）「戸谷成雄の世界」の音声を消してチェーンソーで形を作るまでを見る。・危険を伴うので、実際には、講師がチェーンソーを操作して、子どもたちは、手を添える形で実践する。・作品が完成したときに達成感が抱けるようにテーマを「輪」と決める。・チェーンソーを使ったときの振動や音を体感する。・桶のにおい チップの手触りなどを体感する。・チップをビニル袋に詰めさせて片づけたチップの量をグループで競そう。・チェーンソーで木を切ったときに出了たチップを作家は作品でどのように使っているか観察させる。・めあて別に色分けした附箋に気づいたこと |

| | |
|--|--|
| <p>見つけたこと、かんじたこと、わかったことをメモしよう</p> <p>5. (鑑賞課題Ⅱ) 友達の感想と比べよう)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拡大展示図に附箋を添付する。 ・話し合いたい作品を決めよう ・友だちの感想と比べよう <p>6. 作品毎に感想をまとめよう</p> <p>7. (鑑賞課題Ⅰ) チップの行方を知ろう</p> <p>8. もう一度、彫刻家に変身して作品を完成させよう チップを灰にしよう 色をぬろう 作品に灰をふりかけよう もう一度上から色をぬろう</p> <p>9. 作品に名前を付けよう</p> <p>10. 作品を校庭に飾ろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精進の森に飾ろう <p>11. ホームページに感想をまとめよう</p> | <p>やわかったことを書いて各自の展示平面図に貼る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・めあて別に色分けした付箋を貼り付けた拡大展示図に貼る。 ・印象が深い作品を3点投票して決める。 ・拡大展示図を見ながら、ギャラリートーク形式で、意見交換を行う。 <p>作品ごとに付箋を付けて作品ごとに感想をまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作家がチップをどのように使っているかを知るために、ビデオの続きを見る。 ・チップが灰になるまでには時間がかかるので教師が焼いて一日おく。 ・作家と同じように白い絵の具にボンドを混ぜた塗料を使う。 ・できあがった作品を見て名前を考える。 ・校庭のどこに置くと作品がなじむか考える。 ・追体験して、作家が制作するときの思いや苦労、喜びについて気づいたことや作品鑑賞してわかったこと、感動したことを写真や題字、項目などのレイアウトや色を考えて、読み手にわかりやすいようにまとめる。 ・教師がデジカメで撮影した資料の中から必要な写真をコンピュータを使って自分のホームページに取り込む。 |
|--|--|